



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

2022年4月26日朝刊



沼津市西浦江梨地区でこのほど、春の風物詩のヒジキ漁が始まった。地域の女性らが江梨港周辺の磯場でヒジキを刈り取り、鉄やアルミ製の大きな釜で煮込む作業に励んだ。漁期は30日まで。

大釜で煮込み作業

大きな鉄釜でヒジキを煮込む地域住民
＝沼津市西浦江梨

春の風物詩

伝統つなぐ

ヒジキ漁 沼津で始まる

漁業者の家族でつくる江梨漁業女性部が伝統的に毎年4月中旬ごろから行っている。初日は12軒が参加し、水揚げ量は例年並みの約1400kg。漁港で各家庭に分配した。同地区では2〜4軒ごとに約100kgを一度に煮込める大釜を共有する。まきをくべて深夜まで約5時間火にかけた。茶色のヒジキは湯に入れると緑色になり、次第に黒っぽく変色するという。一晩湯につけて余熱で蒸した後、水洗いして天日干しする。50年ほど前から参加する杉山益代さん(76)は「江梨のヒジキは柔らかくておいしいので、毎年楽しみにしている。伝統が続いてほしい」と話した。ヒジキは自宅用や贈答用に使われるほか、一部店舗でも販売する。問い合わせは同地区の真正丸へ電090(3442)0268(0268)へ。(東部総局・山川侑哉)

①ヒジキを刈り取る季節はいつですか。また、それは記事のどんなところから分かりますか。

季節()

記事()

②ヒジキはどんな場所で刈り取りますか。

()

③大釜で煮込んだヒジキの色はどのように変化しますか。

()

④煮込んだヒジキはその後どうしますか。

()

年 組 名前

作問者：静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校／社会、総合)



Newspaper in Education

静岡新聞で学ぼう



静岡新聞

記事を読んで、問いに答えましょう。

解答例

2022年4月26日朝刊



沼津市西浦江梨地区でこのほど、春の風物詩のヒジキ漁が始まった。地域の女性らが江梨港周辺の磯場でヒジキを刈り取り、鉄やアルミ製の大きな釜で煮込む作業に励んだ。漁期は30日まで。

大釜で煮込み作業

大きな鉄釜でヒジキを煮込む地域住民
＝沼津市西浦江梨

春の風物詩

伝統つなぐ

ヒジキ漁 沼津で始まる

漁業者の家族でつくる江梨漁業女性部が伝統的に毎年4月中旬ごろから行っている。初日は12軒が参加し、水揚げ量は例年並みの約1400キ。漁港で各家庭に分配した。同地区では2〜4軒ごとに約100キを一度に煮込める大釜を共有する。まきをくべて深夜まで約5時間火にかけた。茶色のヒジキは湯に入れると緑色になり、次第に黒っぽく変色するという。一晚湯につけて余熱で蒸した後、水洗いして天日干しする。50年ほど前から参加する杉山益代さん(76)は「江梨のヒジキは柔らかくておいしいので、毎年楽しみにしている。伝統が続いてほしい」と話した。ヒジキは自宅用や贈答用に使われるほか、一部店舗でも販売する。問い合わせは同地区の真正丸へ電090(3442)0268へ。(東部総局・山川侑哉)

①ヒジキを刈り取る季節はいつですか。また、それは記事のどんなところから分かりますか。

季節(春)

記事(見出しと本文に「春の風物詩」とあるから。)

②ヒジキはどんな場所で刈り取りますか。

((江梨港周辺の)磯場)

③大釜で煮込んだヒジキの色はどのように変化しますか。

(湯に入れると緑色になり、次第に黒っぽく変化する。)

④煮込んだヒジキはその後どうしますか。

(一晚湯につけて余熱で蒸した後、水洗いして天日干しする。)

年 組 名前

作問者: 静岡新聞NIEコーディネーター 矢沢和宏

(小学校高学年～中学校/社会、総合)